

# 日本財団、働きます。

国家のお金ではありません  
日本財団は、船舶の売上の3.3%をうけて活動しています

## 平成12年度の『助成金』による事業は、このように決まりました。

海洋船舶事業、公益・福祉事業をはじめ、ボランティア支援事業、海外協力援助事業、貸付事業に、事業総額1282億8556万8000円。

### 海洋船舶事業 85団体165億円

- ◎メガフロート技術研究組合  
超大型浮体構造物メガフロートの空港利用についての実証的研究……10億6500万円
- ◎(財)シップ・アンド・オーシャン財団 海洋の総合管理に関する研究・政策提言等……12億8110万円
- ◎(社)日本船長協会 日本沿岸の分離通行方式に関する調査研究等……2330万円
- ◎(財)日本小型船舶工業会 身体障害者用ヨットの開発等……1億4460万円
- ◎(社)日本船用機関整備協会  
小型漁船、プレジャーボート等のエンジンの定期メンテナンス促進……3450万円
- ◎(財)新産業創造研究機構  
海上輸送における貨物の損傷原因解明のための実証的研究……900万円  
など

### 公益・福祉事業 195団体165億円

- ◎(社)日本芸能実演家団体協議会 「芸能と教育」セミナーの開催……550万円
- ◎(社)横浜ボランティア協会  
ヨコハマ・ハイスクール・ミュージック・フェスティバルの開催……770万円
- ◎(社)日本青少年育成協会 不登校生の進路と社会参加のネットワークづくり……500万円
- ◎(福)当麻かたるべの森 知的障害者授産施設(通所)の建築……6200万円
- ◎(社)日本環境教育フォーラム  
学校教員のための自然体験プログラムの開発及び普及……600万円
- ◎(福)四恩学園  
夜間保育園における児童の心身発達を保障する「保育モデル」に関する調査……670万円  
など

平成12年度事業計画の詳細はホームページ上でご覧いただけます。 <http://www.nippon-foundation.or.jp/>



「助成金」の申請を  
受付ています。

次の3項目に該当する事業は  
随時対応していますので、  
お問い合わせください。

- ①平成13年3月までに実施する必要がある事業。
- ②災害その他の事由により、緊急に実施する事業。
- ③日本財団の補助施設で、10年を経過した施設の  
修繕事業。

また、上記事業以外の申請を  
お考えの方からのご相談も  
お待ちしております。

お問い合わせ先  
海洋船舶部 03-3502-2385  
公益・福祉部 03-3502-2387・8